役員選考経過等

1　理事長：西藤　公司（再任）

（1）　選考経過

ア　第１４回役員候補者推薦選考委員会（令和５年６月２日）：理事候補者の決定

イ　第１１６回評議員会（令和６年６月１８日）：理事の選任

ウ　第１９０回理事会（令和６年６月１９日）：理事長、専務理事、常務理事及び執行理事の選定

（2）　選定理由

氏は、永年にわたり総務省をはじめとする国の行政機関及び地方公共団体において、広く地方行財政関連業務等に従事し、地方公共団体の運営に関する豊富な経験を有している。また、総務省消防庁における勤務から、消防・防災行政の豊富な経験と高い識見を有していることから、当安全センターの事業運営に非常に有益なものと思慮され、適任と判断される。

2　専務理事：鈴木　康幸（新任）

（1）　選考経過

ア　第１６回役員候補者推薦選考委員会（令和６年１０月７日）：理事候補者の決定

イ　第１１８回評議員会（令和６年１０月２１日）：理事の選任

ウ　第１９３回理事会（令和６年１１月１日）：専務理事の選定

（2）　選定理由

氏は、永年にわたり総務省消防庁をはじめとする国の行政機関及び地方公共団体において、広く消防関係業務に従事し、消防に関する知識と経験、特に消防設備を含め予防行政に関する深い知識と豊富な経験を有しているので、当安全センターの事業運営に非常に有益なものと思慮され、適任と判断される。

3　常務理事：青木　浩（再任）

（1）　選考経過

ア　第１０回役員候補者推薦選考委員会（令和３年１月６日）：理事候補者の決定

イ　第１１６回評議員会（令和６年６月１８日）：理事の選任

ウ　第１９０回理事会（令和６年６月１９日）：理事長、専務理事、常務理事及び執行理事の選定

（2）　選定理由

氏は、長年にわたり東京消防庁をはじめとした消防関係機関において、消防関係業務に従事し、消防に関する深い知識と豊富な経験を有している。また、消防各方面からの信頼も厚く、消防関係の業務指導も高く評価されていることから、当安全センターの事業実施に非常に有益なものと思慮され、適任と判断される。

４　執行理事：板東　正樹（新任）

（１）　選考経過

ア　第１５回役員候補者推薦選考委員会（令和６年６月１２日）：理事候補者の決定

イ　第１１６回評議員会（令和６年６月１８日）：理事の選任

ウ　第１９０回理事会（令和６年６月１９日）：理事長、専務理事、常務理事及び執行理事の選定

（２）　選定理由

氏は、永年にわたり総務省をはじめとする国の行政機関及び地方公共団体において、広く地方行財政関連業務等に従事し、地方公共団体の運営に関する豊富な経験を有しているとともに、総務省消防庁における勤務から、消防・防災行政の豊富な経験と高い識見を有している。また、現在、当安全センターの職員（業務部長）として約２年間業務に従事しており、この間、消防関係団体や職員からの信頼も厚く、業務指導等に高い評価を得ていることから、理事として適任と判断される。

以上